

滝川市立東小学校 校内研究紹介

校長 高 羅 正 次



研究主題 「自分のよさを生かし、主体的に学ぶ児童の育成」

副 題 : 協同的な学習活動を通して

教科・領域 : 国語科、算数科、特別支援教育

公開研究会 : 11月16日(金)

参加対象 : 滝川市内小中学校教職員・北・中空知小学校教諭

協同的な学習活動を位置付けた指導過程を通して、児童が自分になかった見方・考え方に気づき、新たな見方・考え方が形成されていくことを目指した研究を進めている。そうした学習活動の積み重ねにより、児童が主体的に課題を解決したり、深い学びを実現したりすることをねらっている。また課題提示やまとめ、振り返り等が位置付いた基本的な指導過程を踏まえた授業実践を積み重ねている。

～校長所感～

今年度から本校は北海道教育委員会の「学校力向上に関する総合実践事業」の指定を受け、学校がチームとなった包括的な学校改善を進めています。その中の重要な視点の1つが授業改善であり、事業初年度となる今年は全員で行う「東小スタイル」を作り上げていくことを目指して取組を進めています。取組の様子は保護者や地域の方々、中学校にも発信し、東の子の生きる力を高めるために頑張る所存です。

子どもが、保護者が、教職員が「通いたい・通わせたい・通ってよかった」と思えるような学校を目指して、保護者や地域の方々と一体となって学校経営を進めて参ります。

今年度は11月に公開研究会を開催いたします。ぜひ、多くの皆様にご来校頂き、本校の教育活動に貴重なご示唆を賜りたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。